

茨城県職業訓練指導員(情報系) 業務案内



2026 年春、

IT 短大は

「情報テクノロジー大学校」に変わります

茨城県立産業技術短期大学校



ITのプロフェッショナルを社会へ。

デジタル化が進む中、IT技術者は、社会の維持・産業の発展を支える重要な人財となっています。

職業訓練指導員（情報系）は、茨城県立産業技術短期大学校（IT短大）において、高度かつ実践的なIT技術者の育成を行います。



（新棟イメージ）

2026年、大学校に変わります！

現在、IT短大は、主に高校から進学する学生向けに2年間の教育訓練を行っています。

今後、IT人材の育成を強化するため、より高度な知識・技術を扱う課程（2年間）を新設し、合計4年間の教育訓練を行う「大学校」に移行します。

学校概要

学校名	茨城県立産業技術短期大学校
所在地	茨城県水戸市下大野町
TEL	029-269-5500
設立	2005年
設置根拠	職業能力開発促進法
総定員	120名（1学年60名）
学科	情報システムコース 生産管理コース 情報セキュリティコース

IT短大のホームページはこちら



指導員になるには

職業訓練指導員（情報系）は、「茨城県職員（地方公務員）」です。
高度な専門知識が必要となるため、採用選考試験の受験には、一定の学位や実務経験が必要です。

<主な学位・実務経験など>

- 博士又は修士の学位を取得した方（情報系、電気電子系、機械系など）
- 大学卒業後、IT企業などで5年以上勤務した経験がある方
- 3年以上、情報系の教育に従事した経験がある方

Q 教員免許は必要？

A 必要ありません。

Q 研修制度はある？

A 公務員としての一般研修のほかに、最新技術を学ぶための専門研修の制度があります。

業務内容

基礎から実践的技術まで、各指導員の専門性を活かした講義・実習を行います。
技術トレンドや企業の動向を踏まえ、カリキュラムや授業内容も随時リニューアルしています。

講義・実習



「学んで、作って、完成させる。」
実践重視のカリキュラムで、授業時間全体の1/2が実習となっています。

（写真）システム開発実習の様子

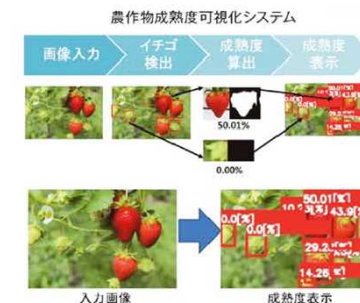
企業向け短期講座



企業の従業員も、新しい技術を学びに来ます。企業のニーズをくみ取り、短期講座の企画や運営を行います。

（写真）IoT実践技術講座の様子

卒業研究



県研究機関などと連携し、IT技術を活用した社会課題の解決に向けた研究を行います。

（写真）農作物検出領域に応じた成熟度算出方式による成熟度可視化システムの提案

先輩職員からのメッセージ



職業訓練指導員のやりがいは、指導を通して学生の成長を感じることです。
きめ細やかな指導や、実習を通して、学生の成長が感じられると嬉しくなります。
学生の成長のサポートが好きな方は、ぜひ職業訓練指導員を目指してください、